（様式２）

広島県公立大学法人理事長　様

誓約書

　当社及び当社の従業員は、貴法人の教育・研究活動が、社会からの信頼と負託を前提として行われ、公共的かつ公益的な使命を担っていること、並びに、貴法人の研究費をはじめとする運営費の源泉が、学生納付金、国・地方公共団体等からの補助金及び財団・企業等からの助成金・寄付金等によって賄われており、貴法人が適正な資金執行に努めなければならないことを理解し、貴法人との取引において、下記の事項を遵守することを誓約いたします。

　万一、これに違反した場合には、取引停止を含むいかなる処分を講じられても異議はありません。

記

第１　国内外の関係法令及び貴法人が定めた「会計規程」、「会計事務取扱規程」、「契約事務取扱規程」等を遵守します。

第２　貴法人の教職員から預け金等の不正経理、若しくは、法令違反につながる不正行為を要求された場合には、断じて応じないとともに、貴法人の公益通報制度に基づき速やかに通報します。

第３　貴法人の監査等に際し、必要な場合は、貴法人の求めに応じて、関係の取引帳簿等を開示します。

第４　貴法人との取引において知り得た個人情報、機密情報等を、業務中、業務外、あるいは在職中、退職後を問わず、第三者に漏洩又は開示しません。

　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　　　　　社　　名

　　　　　　　　　　代表者職氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

様式２「誓約書」作成上の注意点

**１　誓約者について**

　　原則として法人代表者となりますが、支店等責任者でもかまいません。

社内事情により、いずれの名義でも提出ができない場合は、取引担当者による誓約も可能です。その場合は、取引担当者自署及び社印押印としてください。また、取引担当者の交代時、再度提出が必要です。

**２　押印や電子署名について**

　　電子認証された電子署名で作成される場合は、電子署名での提出でよいです。

　　それ以外の場合は、１の誓約者による代表者印等の押印をしてください。

**３　誓約書の提出方法について**

　　電子署名で作成された誓約書はメール提出としてください。

　　それ以外の場合は、原本を提出してください。